

名古屋学院大学 国際文化講演会・ワークショップ

演題 鎌倉北条氏と南宋禅林

む ぞう じょうしょう

—無象静照をめぐる人びと— (仮題)



講師 **村井章介**氏

(立正大学文学部教授、東京大学名誉教授)

講師プロフィール

1949年、大阪市生まれ。東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。東京大学史料編纂所、文学部・大学院人文社会系研究科を経て、現在、立正大学文学部教授、東京大学名誉教授。博士(文学)。専門は、日本の対外関係史。国家の枠組みを超えた人間集団のあり方と、その理解に不可欠な港町、航路などを研究。主著書に、『東アジアのなかの日本文化』(放送大学教育振興会)、『増補中世日本の内と外』(ちくま学芸文庫)、『日本中世の異文化接触』(東京大学出版会)、『境界史の構想』(敬文舎)など多数。

講師からのメッセージ

「無象静照は一般には無名ですが、北条氏出身の渡海僧で、東福寺の円爾に師事し、中国では石溪心月と虚堂智愚、日本では大休正念・蘭溪道隆・無学祖元と深い関わりがありました。美術史方面では「破れ虚堂」の将来者として知られています」

[日時] 2017年12月2日(土) 13:30~16:30

[主催] 名古屋学院大学 および 同学内「宗教と民族の対立・交流の現代歴史学的研究」会 (研究代表:鹿毛敏夫)

[場所] 名古屋学院大学 名古屋キャンパス 白鳥学舎 (名古屋市熱田区熱田西町1-25) 翼館4F クライン・ホール
(地下鉄 名港線「日比野」駅1番出口 または 名城線「西高蔵」駅2番出口 から徒歩8分)

聴講無料。事前申し込みは必要ありませんが、当日受付をお通りください

[日程] 13:00開場 13:30開会
13:40~15:10 **講演会** (一般向け、90分)
15:30~16:30 講師を囲んでの**ワークショップ** (研究者向け、60分)
16:30 閉会

[お問い合わせ] 名古屋学院大学 総合研究所 TEL 052-678-4089